

令和5年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施状況及び効果検証調査

NO.	所管課	事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	総事業費	国庫補助額	コロナ 交付金 充当経費	その他 (一般財源等)	事業 始期	事業 終期	成果目標	効果	検証 ①実績・成果(具体的に数値等を記入) ②検証(評価)
1	総務課	物価高騰対応低所得世帯支援給付金交付事業【低所得者世帯給付金】	①コロナ禍における物価高騰による影響を受けている非課税世帯に対して、1世帯につき3万円の給付金を支給し、負担軽減を図る。 ②給付金の支給に係る経費 ・R5年度住民税非課税世帯給付金 1,112世帯×30,000円＝33,360,000円 ・事務費 2,188,404円 消耗品 121,674円 印刷製本費 116,250円 通信運搬費 256,150円 手数料(口座振替手数料)122,870円 委託料 1,571,460円	35,548,404	0	35,548,404	0	R5.6.9	R6.2.28	給付により、非課税世帯の経費(燃料費、食費等)の軽減を図る。 対 象 者: R5年度住民税非課税世帯1,450世帯 給付金額43,500,000円	非常に効果的であった	①30,000円×対象世帯1,112世帯＝33,360,000円 事務費 2,188,404円 ②物価高騰による影響が特に大きい住民税非課税世帯や家計急変世帯を経済的に支援することができた。
2	農林課	緑の村振興対策事業	①新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛・ツアーや学校行事の休止による来訪者減少、加えて物価高騰により入場料のかかる施設への来場が敬遠されるなど、コロナ禍における物価高騰対応事業として、緑の村の来訪者を呼び戻すため魅力的な企画の構築を支援するとともに、メディアを利用し町民や観光客の目に止まるよう、水族館を核としたPRを展開することで緑の村はもとより、周辺観光施設来訪者の増加波及も目的として魅力創造事業を実施する。また、今後の誘客に向けたデータを収集し、それらを活用してアフターコロナの取り組みに反映させるため、年間パスポートの購入支援事業を実施する。 ②・魅力創造事業 5,500,000円 企画展4回 1,200,000円 移動水族館1回 500,000円 テレビCM1式 3,800,000円 購入支援事業 500,000円 年間パスポート購入支援(450名) 396,000円 カード製作、アンケート費用1式 104,000円	6,000,000	0	5,000,000	1,000,000	R5.6.12	R6.3.31	①来館者数令和3年度比:5,000人増 ②年間パスポート購入者:450人	非常に効果的であった	①来館者数前々年度比:約21,300人増(139%) 年間パスポート購入者:224人 取組内容: 企画展4回・移動水族館1回(2日) TVCM地元民報4局(約3ヶ月)・アンケート791人 ②来館者数が前々年度比約21,300人増の約77,300人となり、開館以来最高の入場者数となった令和4年度に次ぐ入場者数となった。
3	農林課	燃油価格等高騰対策支援事業	①新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い農畜産物の消費量が著しく減少するなか、原油価格や物価高騰により、多重に影響を受けている町内農業者を支援する。 ②農業者に対する支援金 土地利用型(米・麦・そば・大豆等) @1,000円/10a × 247,449.63a＝24,744,963円 園芸作物(野菜・花き等) @3,000円/10a × 4,422.17a＝1,326,651円 畜産 @3,000円/1頭×355頭＝1,065,000円 通信運搬費 @84円×561名＝47,124円	27,183,738	0	20,000,000	7,183,738	R5.7.27	R6.3.7	対象者(約600件)の9割以上へ支援金を交付 支援金単価 ・土地利用型 @1,000円/10a ・園芸作物 @3,000円/10a ・畜 産 @3,000円/1頭	非常に効果的であった	①交付金額:27,136,614円 交付対象者:541件 郵便料:47,124円 ②燃油価格等の高騰により影響を受けている農業者への支援により、経営の安定が図られた。
4	商工観光課	町民応援商品券交付事業	①コロナ禍における物価高騰対応事業として新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ町内における消費活動活性化のため、町内で利用できる商品券を配付し町内事業者の持続的な発展を支援する。 ②令和5年7月1日現在で住民登録している住民一人当たり10,000円の商品券を配布。 商品券 127,724,000 円 印刷製本費 1,597,200 円(商品券) 換金手数料 1,915,860 円 通信運搬費 245,407 円(事務用) 消耗品費 1,633,056 円 臨時職員 736,625 円 事務費 311,568 円 印刷製本費 58,685 円(封筒) 通信運搬費 3,127,629 円 委託料 579,700 円 合計 137,929,730 円 【財源内訳】総事業費 137,929,730円 通常交付金 39,000円 重点交付金43,577,000円 一般財源 94,313,730円	137,929,730	0	43,616,000	94,313,730	R5.6.9	R5.12.31	①配付対象者数:13,200人(R5. 7. 1現在) ②商品券発行総額:132,000,000円(1名につき10,000円)	非常に効果的であった	①配布総数(町民)12,781人×10,000円＝127,810,000円 換金額:127,724,000円 換金率:99.93% ②新型コロナウイルス感染症の影響に起因する物価高騰により落ち込んだ町民の消費活動の活性化を目的に、町内加盟店で利用できる商品券を全町民(1人10,000円)に配布し、町内における消費活動の下支えを図ることができた。
合計				206,661,872	0	104,164,404	102,497,468					